

二本松商工会議所
経営発達支援計画 事業評価検討会 評価表

評価基準

- A：実施され効果が見られたもの、もしくは期待できるもの。
- B：実施されたが、目に見えた効果が見られないもの。
- C：実施されたが、大幅に目標を下回っているもの。
- D：実施されなかった。

当所経営発達支援計画の事業評価に際し、別紙『令和4年度二本松商工会議所経営発達支援計画事業報告書』をご参照の上、A・B・C・Dいずれかに○を付けてください。
その際、別段に設けた記入欄にご意見等ございましたら、ご記入願います。

I. 経営発達支援事業の内容

【1.地域の経済動向調査に関すること】

- 独自の経済動向調査の実施と情報の提供
- 管内経済情勢の把握

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

日々の経営支援と連動した形で、外部環境の変化が会員事業所の経営にどのように影響しているか把握できているものと思われる。一方で、計画的に実行できていない調査もあるため、今後の実施計画については、再度見直しが必要と思われる。

【2.経営状況の分析に関すること】

- セミナーを通じた経営分析
- 詳細な経営分析支援数

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

セミナーについては業種ごとに、制度改正などタイムリーなテーマを設定することで、支援ニーズの掘り起こしができている。そのうえで、経営分析件数が目標を大幅に上回っている。そのため、日々の業務を通じて、会員事業所の経営課題や支援ニーズの把握を行うことができている。

【3.事業計画策定支援に関すること】

- 事業計画策定の有効性の啓蒙
- 事業計画策定事業所数
- 事業承継系患の策定支援者数
- 創業計画の策定支援者数

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

事業計画策定事業所数と、創業計画の策定支援者数が目標件数を大幅に上回る実績となっていることから、支援ニーズの掘り起こしと実行支援が有効に機能していると思われる。事業承継支援については、地域の持続的発展に向けて今後重要なテーマとなるため、より一層の支援ニーズの掘り起こしと実行支援の強化を期待したい。

【4.事業計画策定後の実施支援に関すること】

- 事業計画策定事業所へのフォローアップ
- 事業承継事業所へのフォローアップ
- 創業者へのフォローアップ

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

事業計画策定事業所へのフォローアップ件数が目標件数を大幅に上回るなど、事業承継事業所、創業者も含めてフォローアップを着実にやっている。計画は策定することよりも、その後実行支援や軌道修正が肝要であることから、今後もフォローアップ体制を強化することで、新たに発生した経営課題等についても迅速に対応していくことを期待したい。

【5.需要動向調査に関すること】

- 専門家（バイヤーズガイド）による個別相談会
- 「一店逸品」関連イベントでの消費者向けヒアリング調査
- 外部情報を活用した商品等ニーズ調査の情報提供数

A	B	C	D
	○		

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

商品開発に向けた市場調査→個別相談→テストマーケティングと段階的な支援となっているため、参加した事業者にとっては効果的な支援となっていると思われる。一方で個別相談の参加者が少ないため、既存事業のフォローアップの機会として位置づけるなど、相談件数の掘り起こしを図るための工夫が必要と思われる。

【6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること】

- 「にほんまつ e マッチング」を活用した販路開拓支援
- 「一店逸品運動」の更なる推進
- 専門家（バイヤーズガイド）によるセミナーと個別相談会の開催
- 「小規模事業者交流会」を通じた販路開拓支援

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

「にほんまつ e マッチング」という地域事業所間のビジネスマッチングを促進する取り組みを新規に立ち上げたことで、より効果的で直接的な販路開拓支援ができるものと思われる。開設したばかりであるため、登録件数や商談件数が少ないのはやむを得ないが、今後取り扱い件数が増えて、成約事例が増えていくことを期待したい。

II. 地域経済の活性化に資する取組

【1.二本松市中心市街地活性化協議会（中活協）の運営と各地区協議会との連携】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

二本松市の中心市街地活性化に向けた各種関係団体との連携の中心機関として、二本松商工会議所の役割は大きく、今年度も、その機能を十分に果たしている。今後は、より一層地域の行政や支援機関などが一体となり、地域の事業者の事業継続支援を行っていくことを期待したい。

【2.二本松市共通商品券事業】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

今年度も、本事業を通じて、新型コロナウイルスの影響を受けた地域の消費喚起に貢献できたものと思われるが、年度ごとに、発行総額、参加店舗数、購入者数の目標を設定することで、より事業評価を実施しやすくなる。

【3.城下町魅力発信事業】

- オールにほんまつスタンプラリー事業
- さくらウォーキング事業
- ファミリーサイクリング事業

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

オールにほんまつスタンプラリー事業は、抽選会への応募総数が前年比 1.5 倍となるなど、地域の消費喚起策として発展している。

新型コロナウイルスの影響のため、桜ウォーキング事業の参加者数が少なかったことと、ファミリーサイクリング事業の中止は、やむを得なかったと思われる。

【4.定住人口拡大事業 婚活イベント「Welcome 二本松 de 婚活」】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

毎年継続開催することで、イベントが定着している。コロナ禍以降、参加人数が目標人数を下回っているのは、やむを得なかったと思われる。長い目では少子高齢化対策、後継者対策につながる事業であるため、バージョンアップしながらも継続開催していくことを期待したい。

III. 地域経済の活性化に資する取組

【1.他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

二本松地域において、二本松市、商工会、金融機関との支援連携の枠組みが整備できている。今年度は特に、新たな試みとして、周辺の商工会との合同研修会を実施したことで、より広域な連携強化を図ることができた。来年度以降も、連携強化のための共同事業等をより活発に実施していくことを期待したい。

【2.経営指導員等の資質向上等に関すること】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気づきの点をご記入ください。

Off-JT、OJTを組み合わせながら、経験の浅い指導員の育成を図る取り組みを継続できている。今後は、職員の人材育成計画を作成し、長期的な視点で取り組むことを推奨したい。そうすることで、より効果的に資質向上を図ることができるとと思われる。

【3.事業の評価及び見直しをするための取組みに関すること】

A	B	C	D
○			

今後、特に改善が必要な点又はお気付きの点をご記入ください。

報告書を作成することで客観的な評価及び検証が実施できている。報告書を作成した後に、職員間で、振り返りと改善点の検討を行うことで、より効果的な改善につなげていくことを期待したい。

以上、令和4年度二本松商工会議所の経営発達支援計画に事業評価について、ご報告致します。

令和5年3月20日

相馬 由寛

